

会員・会友 各位

会員、会友の皆様には2年間ご協力いただきありがとうございました。
加藤さんから受け継いだ事務局というタスキはなんとか繰り上げスタートをせず、新事務局の佐伯さんにお渡しできたのではないかと考えています。これは会員各位、役員の方のおかげと感謝致します。

この駅伝は名古屋500クロウズクラブというお神輿を全員で担いで走り抜くレースです。箱根駅伝と違いゴールがありません。クラブが存続する限り続きます。事務局は代表してタスキをかけているだけで神輿をささえ走るのは全員です。

若い会員に多くみられますが、一緒に走っていても肩から神輿が離れて担いでいない人が多くみられるのは残念です。会費を払い会員になった以上、大会、交流会、練習会、総会、納会等の諸行事に積極的に参加いただき、若い力で500クロウズを一層盛り立てて欲しいと願います。

サッカーを楽しむためには本人の健康、家庭、仕事がうまくいっていることが不可欠です。また昨年のように大きな災害があってもできなくなります。今年は大きな災害も無く、健康でサッカーが楽しめる環境になることを祈念し、新事務局の佐伯 恭二さんにタスキを渡します。



前事務局長
森 洋造